

君たちの夢を 全力で応援

夢は無量大、可能性も無量大。

石見智翠館高等学校は、学習、コミュニケーション、スポーツを通して豊かな心と高い人間性を育む、伝統ある学校です。それぞれのユニークな個性と未知なる可能性を大きく引き伸ばす独自の指導システムでバックアップします。まだカタチになっていない君たちのおぼろげな未来の夢がどんどん輝きだす大切な三年間を豊かな自然と、百年の伝統を持つ石見智翠館高等学校からスタートしてください。



百年の伝統——ゆるぎない「心」の教育。



学校法人江の川学園
石見智翠館高等学校
理事長

宗近博邦

石見地域の人材育成の中核校を目指します

百年余の歴史ある本校は、「石見智翠館高等学校」に校名を変更し、次の百年に向けて新たなスタートを切りました。新高校の目指す姿は、島根県中西部、いわゆる「石見」地域人材育成のための中核校となることです。教育の柱を、建学の精神である「四つの心」（低い心、温かい心、優しい心、正しい心）の教育による心豊かな人間づくりと、生徒たちの「夢」を応援することに置きます。みなさんには、将来の職業、大学進学、スポーツで全国大会出場など、さまざまな「夢」があると思います。本校は、私学であることの強みを最大限活かすとともに、教職員全員でみなさんの「夢」を応援いたします。みなさんの「夢」を石見智翠館高等学校で実現してみませんか。



学校法人江の川学園
石見智翠館高等学校
校長

竹迫 繁

百年の伝統と歴史ある本校で君の「夢」の実現を

石見智翠館高等学校に校名を変更して一年が経ちました。百年の伝統の下、校名もすっかり県内・外に馴染み、一段と文武両道の学園形成に研鑽を積み、実績の跡を刻んでいます。昨年度も国立大・公立大合格者を達成し、5年連続の快挙を成し遂げる事が出来ました。更に、今年度は、多数の生徒が超難関国立大学に挑む体制作りや、教員・生徒・保護者の連携も構築され、この一年間が本校にとりましては一段と飛躍の機になる事を信じています。部活動におきましても、ラグビー部は全国大会花園へ20年連続出場を目指し、野球部も、昨秋中国大会ベスト4進出を果たし、強豪の名に恥じない活躍をし、甲子園出場の機会を狙っています。又、吹奏楽部は昨年末、世界最高峰のオーストリア「ウィーン学友協会大ホール」においてクリスマスコンサートを行い、大絶賛の評価を頂き一人一人大きな自信となり、今後一層の活躍が期待されます。このように、それぞれが高い目標を持ち、学ぶ喜びと楽しい学校生活を通して、各自の「夢」の実現に向けて挑戦し続けています。私達は、その生徒の夢の実現達成に向けて最大限応援致します。

君の夢は、
何ですか？

教師になりたい

医師になりたい

スポーツのプロに
になりたい

建築家になりたい

弁護士になりたい

夢に向かう第一歩は
石見智翠館高等学校から